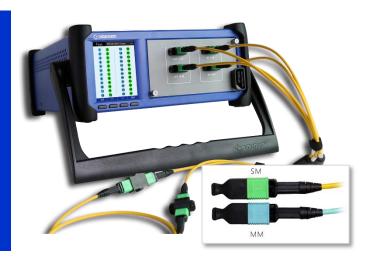


多芯コネクタのファイバ端面を傷つけない安全な検査 極性問題はこれで解決!

MPO connector Polarity Tester

MPOコネクタ極性テスター

MPOコネクタ極性テスターは、最大72チャンネルのMPOコネクタの極性を検査できます。ファイバ同士を物理的に接触させないため、DUT(被測定物)のファイバ端面を傷つける心配はありません。光ケーブルの極性検査は、今後の多チャンネルシステムの正常動作や出荷検査には必要不可欠です。



モジュールによる柔軟 な拡張機能

ベースとなるプラットフォームに加えて、2~16心, 2~24心、2~32心、2~72心の4種のモジュールをラインナップ。モジュール交換式により、お客様の環境に合わせた測定系を安価に構築でき拡張性に優れます。

テストマッピングの編集

お客様によるテストマッピング (心数や心線番号)の追加・編 集・保存が可能。

一般的なA/B/Cタイプと異なる 特殊な極性構成でも検査することができます。

高速測定

検査時間はわずか50ms。 DUTを接続するだけで自動的に 検査が開始されるため、作業者 は最小限の動作ですぐ極性を確 認することが可能です。

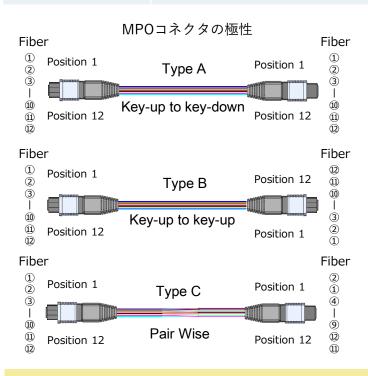


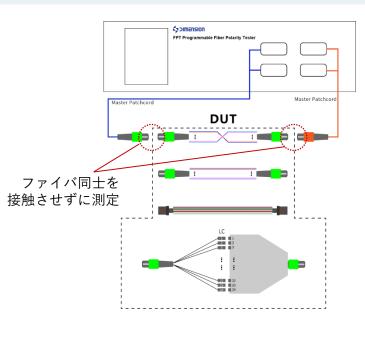




縦置きも可能

型番	FPT1016A	FPT1024A	FPT1032A	FPT1072A		
対応心数	2~16	2~24	2~32	2~72		
ファイバ種類	SM / MM					
光入出力	16心 x 1ポート	12心 x 2ポート	16心 x 2ポート	12心 x 6ポート		
測定時間	<0.05 s		< 0.1 s			
接続端子	USB2.0 / Ethernet					
作動温度	-20°C ∼ 40°C					
保管温度	-25°C ∼ 60°C					
電源	90V ~ 260V AC					
寸法	359mm*274mm*115mm					
重量	4kg					





TEL: 0422-39-8934 E-mail:opt-inspection@ml.ntt-at.co.jp

お問い合わせ先

https://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/

※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

NTTアドバンステクノロシ、株式会社

グローバル事業本部 光プロダクツビジネスユニット 〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センタ内

		202110E